

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成27年1月22日(2015.1.22)

【公表番号】特表2014-511850(P2014-511850A)

【公表日】平成26年5月19日(2014.5.19)

【年通号数】公開・登録公報2014-026

【出願番号】特願2014-502977(P2014-502977)

【国際特許分類】

C 07 D 491/22 (2006.01)

A 61 P 35/00 (2006.01)

A 61 K 31/4745 (2006.01)

【F I】

C 07 D 491/22 C S P

A 61 P 35/00

A 61 K 31/4745

【手続補正書】

【提出日】平成26年11月28日(2014.11.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

下記の化合物からなる群より選ばれることを特徴とする化合物またはその薬学的に許容可能な塩：

CPT1：9-(N-tert-ブトキシエチル)オキシム-10-[ (4'-ピペリジノピペリジン)カルボニルオキシ]-カンプトテシン、

CPT2：9-(N-tert-ブトキシエチル)オキシム-10-ヒドロキシ-カンプトテシン、

CPT3：9-(N-tert-ブトキシエチル)オキシム-10-フルオロ-カンプトテシン、

CPT7：9-(N-tert-ブトキシエチル)オキシム-カンプトテシン、

CPT8：9-(N-tert-ブトキシエチル)オキシム-10-カルボニルオキシ-カンプトテシン。

【請求項2】

前記塩は、塩酸塩、臭化水素酸塩、リン酸塩、硫酸塩、酢酸塩、トリフルオロ酢酸塩、クエン酸塩、マレイン酸塩、シュウ酸塩、コハク酸塩、安息香酸塩、酒石酸塩、フマル酸塩、マンデル酸塩、アスコルビン酸塩、リンゴ酸塩、メタンスルホン酸塩、および、p-トルエンスルホン酸塩から選ばれる請求項1の化合物またはその薬学的に許容可能な塩。

【請求項3】

治療有効用量の請求項1に記載の化合物またはその薬学的に許容可能な塩、および通常の薬用補助材料を含むことを特徴とする薬物組成物。

【請求項4】

前記薬物組成物が、経口投与型または注射剤型に調製されることを特徴とする請求項3に記載の薬物組成物。

【請求項5】

請求項1に記載の化合物またはその薬学的に許容可能な塩の腫瘍性疾患の治療用薬物の

製造における応用。